



IDEA
EDUCATION

2018

**IDEA ACADEMIA
Travel Guide**



目次

- ご渡航
- 入国について
- マニラ乗換えについて
- 空港ピックアップ
- 初日の流れ
- 現地で掛かる費用
- 学内案内
- 返金規定&禁止事項
- フィリピンの祝祭日
- 持ち物のご案内
- セブの見所
- 治安について
- 最後に

渡航準備

パスポート（有効期限要チェック！）、航空券、現金、保険証書、日用品など、忘れ物がないかご確認下さい。（お持物に関しては後ページの持ち物欄をご参照ください。）

ビザについて

日本、韓国籍の方へはフィリピン入国と同時に無料で30日間の観光ビザが発給されます。留学期間はこのビザを滞在期間に合わせて延長をする形で滞在します。30日間の観光ビザ発給の条件は以下のようになりますので、ご渡航前に必ず確認をしてください。

観光ビザ（30日）発給の条件

- ① パスポートの残余期間が、滞在日数+半年（6ヶ月）以上残っている。
- ② 往復航空券、もしくは他国への出国チケットを持っている。

渡航

フィリピンへの渡航は各自でして頂きます。各航空会社の国際線は原則離陸時間2時間前までにチェックインとなります。飛行機に乗り遅れないよう余裕を持って空港に到着しましょう。また、機内には100mlを超える液体、スプレー缶、刃物などは持ち込めませんので、預入れ荷物に入れましょう。

フィリピンへの持ち込みに関して

- 銃火器類：厳禁
- アルコール：1リットル以内を2本まで。（18歳以上）
- 煙草：紙巻タバコ400本、葉巻50本、パイプ用タバコ250グラムまで。（18歳以上）
- 通貨：フィリピンペソの持ち込みは1万ペソまで。外貨は1万米ドルまで。

入国について①

入国手続き

機内で乗務員が**入国申告書（EDカード）**、**税関申告書**、**健康問診カード**を配布しているので作成してください。

（後半ページに記入方法がございますのでご参照ください。）

入国審査

パスポートと入国カードをご用意ください。

念のために、**帰国チケットをすぐ出せるようご用意下さい。**

通常何も聞かれませんが、**何か質問されたら「Holiday」と答えるようにしてください。**

また当校より送付させて頂いている「入学許可証（Letter of Acceptance）」は提示されない事をお勧め致します。意地の悪い審査官ですと、「学生なのになぜ学生ビザがないのか。」などと難癖を付けてくることもございます。入学許可証はあくまで、皆様が当院へ入学できる事を証明するものであり、入国時は観光で入国し、学院にてSSP（特別滞在許可証）を取得致します。

フィリピン空港使用料 （マニラ等国内線ご利用の方）

フィリピン国内の空港では搭乗時、**空港使用料を空港内で支払う必要**があります。

【往路】

フィリピン航空・セブパシフィック航空で国際線・国内線を通して作成したチケットについては、往路の空港使用料は既に含まれておりますので、お支払する必要はございません。

【復路】

国内線のみをご利用 220ペソ

国際線のみをご利用 750ペソ（セブから出国する際）

国際線と国内線の航空会社が異なる場合は、

国内線利用時（セブ） 220ペソ、国際線利用時（マニラ） 550ペソと2回支払います。

両替

両替は空港のターミナル内で出来ます。

入国審査や税関を通ったら空港内の両替所で2～3千円をペソに両替しても良いでしょう。

（空港利用税の支払いや到着から学校のオリエンテーションまでの費用を得るため）

また**入学日に市内ショッピングモールで両替することも可能です。**

入国について②

入国カードの書き方

通常、飛行機内で配布されます。
機内でご記入し、忘れず入国審査時にお持ち下さいませ。

1. 姓
2. 名
3. 連絡先・アドレス
4. パスポート番号
5. 搭乗便名（入国時の便名）
6. 出発地
7. 出身国
8. 職業
9. 本人のサイン（旅券と同一の署名）
10. PLEASURE/VACATIONにチェックを入れてください。

現在出国カードの提出は不要となっております。制度変更により、再度出国カードが必要になりました場合は、左記とほぼ同様の内容となりますので、ご参考の上、ご記入下さいませ。

税関申請書の書き方

1. 姓名
2. 性別
3. 生年月日
4. 出生地(国名)
5. 職業
6. パスポートナンバー
7. パスポート発行地・発効日
8. フィリピンでの住所(学院住所)
9. 日本の現住所
10. 搭乗便名
11. 搭乗空港名
12. 出発日時
13. 訪問目的(Tourismにチェック)
14. 同伴する家族の人数
15. 荷物個数
(受託荷物・機内持ち込み荷物)
- 16~21. 原則Noにチェックするようお願いします。
22. 署名
23. 出発日

入国について③

健康問診カードの書き方

2014年8月から国際空港における検疫体制を強化したのに伴い、国外からフィリピン入国者に対して健康問診カードの提出が義務化されました。フィリピンへ向かわれるご搭乗便内で、入国カード・税関申告書に加えて健康問診カードもご記入くださいませ。

HEALTH DECLARATION CHECKLIST

IMPORTANT REMINDER: Accomplish this form honestly and completely to facilitate quarantine procedures. Anyone found giving false information is liable and punishable in accordance with Philippine laws.

Personal Data: 氏名〈例〉 TANAKA TARO
Name: _____
Sex: 性別 _____ Age: 年齢 _____ Nationality: 国籍 _____
Flight #: ご利用便 _____ Arrival Date: ご到着日 _____

ADDRESS IN THE PHILIPPINES:
学院住所: 16th Floor GAGFA IT CENTER F cabahug St, kasambagan, cebucity
House No. _____ Street _____ Brgy./Subd. _____
Town/City _____

NAME OF HOTEL (For Tourists): _____
Address of Hotel: _____
Tel. No. /Mobile No.: 当校電話番号: 0917-918-5065
E-mail Address: _____

Travel History: 過去2週間で訪れた国
Country visited for the past 2 weeks: _____
Country _____
Country _____
Country _____

Please check if you have any of the following symptoms occurring at present or during the past 14 days: 過去14日間の体調について

<input type="checkbox"/> Fever	<input type="checkbox"/> Body weakness	<input type="checkbox"/> Cough
<input type="checkbox"/> Headache	<input type="checkbox"/> Difficulty of Breathing	
<input type="checkbox"/> Sore Throat	<input type="checkbox"/> Severe Diarrhea	

History of Exposure:

	Yes	No
Did you visit any health worker, hospital, clinic or nursing home?	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Did you visit any zoo, poultry farm, animal market or slaughter house?	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Did you take anti-fever medication during the last 4 – 6 hours?	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

ご署名 (パスポートと同様)
Signature of Passenger / Crew _____

Fever (熱) Headache(頭痛)
Sore Throat(喉の痛み)
Body Weakness(だるさ)
Difficulty of Breathing(下痢)
Cough(咳)

医療機関にいきましたか?
動物園・農場などにいきましたか?
4~6時間以内に解熱薬を服用しましたか?

マニラ乗換えについて①

マニラ空港はとんでもなく広い…



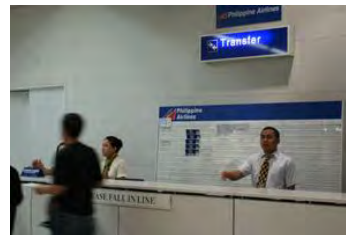
○飛行機を降りたら
入国審査へ向かいます。
他の乗客の皆様の流れに
沿って、通路を進んでく
ださい。



○前進していくと・・・
左手に階段がございます
ので、そちらを降りてく
ださい。



○階段を下りると・・・
右手に写真のような入国
審査場が見えてきます。



○念のための確認
を・・・
入国審査場の右手に
Transfer案内のデスクが
ございます。こちらにて、
念のため、この後の動き
を確認してください。



○入国審査です^^
列に並び、入国審査を受
けてください。



○入国審査を終えると
**まず両替所を探して両替
をしましょう!**
その後、左側に見える
CUSTOMSという出口を、
一旦、出ていただきます。

ご注意ください!!

セブ・ダバオ以外の路線、もしくは
福岡発のフィリピン航空の乗り継ぎでは、
マニラ空港にて、入国審査後、荷物を
一度ピックアップする必要があります。

このときに税関申告書の提出を求められる場合が
ございます。その場合は荷物はセブまでダイレクトに
運んでいるからセブで渡すとお伝えください。

マニラ乗換えについて②

マニラ空港はとんでもなく広い…



○出口を出ると・・・

左手にDeparturesの青い看板が見えますので、その表示どおりに進みます。



○Departureゲートは2階
到着ゲートは1階なので、階段を上って、2階へ行きます！！



○階段を上ると・・・

左手の奥に、上記の写真のファストフードJollibeeが見えます。お店前まで進んでください。



○Jollibeeを左手にしてさらに進むと・・・

ここは国内線 (Domestic) のDepartures (搭乗エリア) になります。国内線のチケットをご用意ください。



○エントランスです！

列に並び、荷物検査を経て、中に入ります^^



○両替を済ませました？

次は館内の中央付近にある搭乗ゲートへ向かう入り口で国内線の空港税200ペソをお支払いください。

中に入ると、乗り継ぎ便のゲート番号までお進みください。

ご注意！！

セブ以外の路線、もしくは福岡発のフィリピン航空の乗り継ぎでは、再度、荷物を預け入れし、Eチケットから、航空券の発券が必要です。チェックインカウンターへお向かいください。

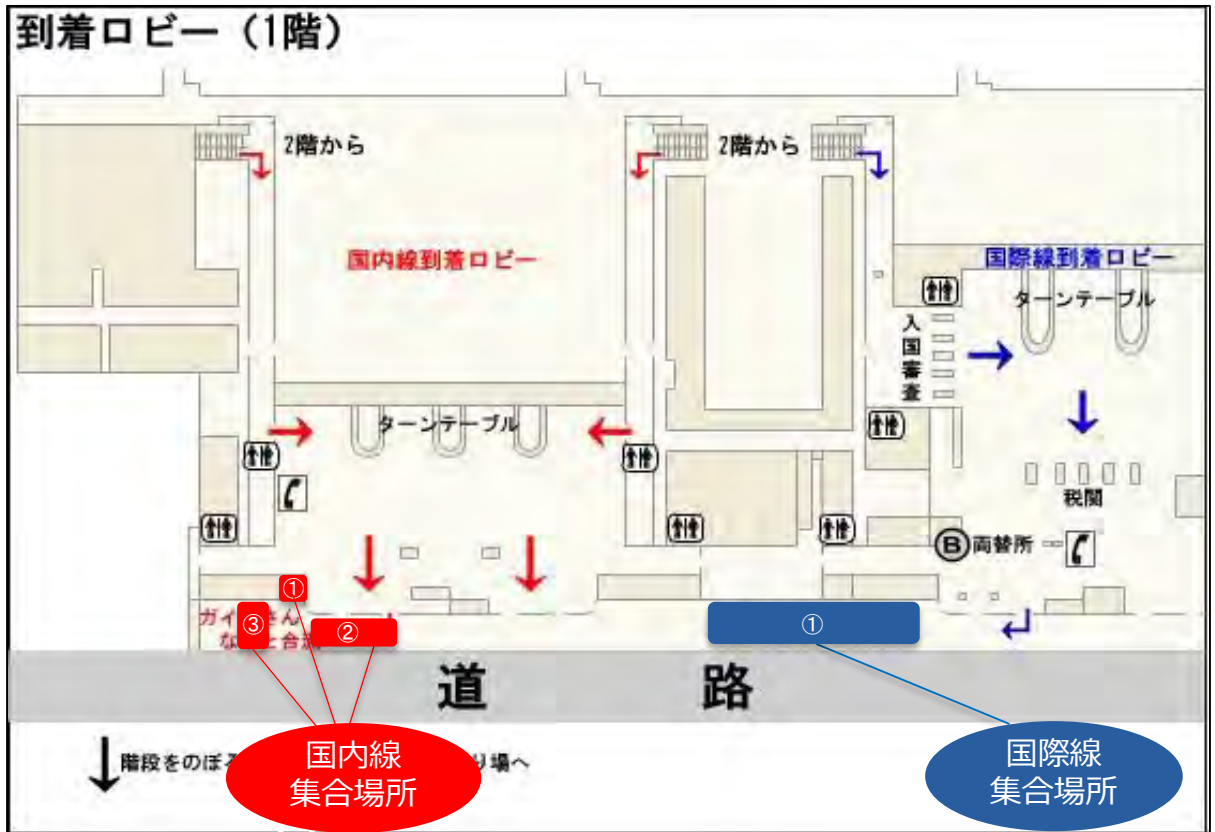
空港でのピックアップ

空港でスタッフが見つからない場合でも待ち合わせ場所から動かずに緊急電話にお電話ください。決してご自身でタクシーに乗って学校まで向かわないでくださいね！



緊急連絡先：+63-917-628-4799

合流場所は国際線と国内線は異なります。建物を出て、下記の図の位置の数箇所にございます。フライトによっては大変混雑しますので、「IDEA ACADEMIA」の看板を持った当校スタッフをお探しくささい。目の前の道路を挟んだ向かい側には行かないようししてください。



【国内線】



①国内線の出口です。丸で囲んで、出口前の右手、出口出て正面、出口出て右側の3箇所をチェックしてください。

②以前は横断歩道を渡ったところにピックアップスタッフがいましたが、変更となっておりますので、渡らないようにしてください。

【国際線】



①国際線出口です。出て右を見ると各学校の看板を持ったスタッフが生徒を待っています。そちらに向かって歩きましょう。

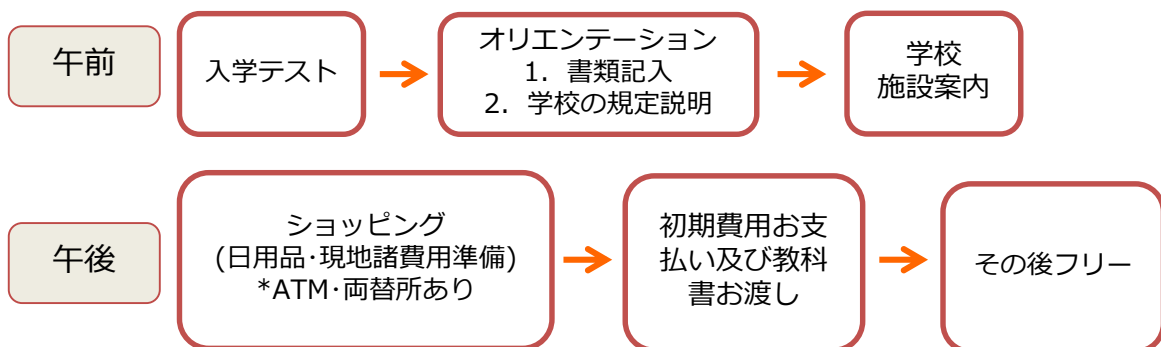
②看板を持った当校スタッフが待っています。見つからない場合は動かずに待ちましょう。

初日の流れ

到着日（通常日曜日）

マクタン空港までスタッフが迎えに上がります。
空港から学校までは専用車で移動します。
学校到着後、お部屋、学校のご案内をし、その後はフリーとなります。

入学日（通常月曜日）の流れ



* 1-2週の短期の方には午後にマンツーマン授業2コマが提供されます。
(ただし月曜日が休日の場合には提供はありません。)

初日にお支払い頂く費用

※現金ペソ払いのみとなります。（デポジットを除く。
クレジットカードではお支払い頂けません。）

項目	金額	備考
SSP (Special Study Permit) 発行費	6,800ペソ (約19,000円)	SSP (Special Study Permit) は観光ビザで滞在する方でも、学校に登録して勉強が出来るという移民局から発行される許可書です。
寮の保証金	5,000円もしくは 2,500ペソ	何事もなければ退寮時に返金致します。
教材費・管理費	2,000ペソ/4週間	1週間：700ペソ 2週間：1,300ペソ 3週間：1,800ペソ
電気・水道代	P.12参照	ホテル寮、Superior寮滞在の方のみ。Standard 寮滞在の方は卒業週のご精算となります。
ビザ延長費	3,640ペソ～ (約10,000円～)	4週間以上滞在、もしくは入国日によってビザ延長が必要な方のみ必要。
ACR-I CARD (外国人登録証)	3,300ペソ	9週以上滞在の方
ID-Card	300ペソ	学校にて使用するIDになります。
合計	約14,000ペソ (約35,000円)	あくまでも目安です。期間、コース、選択科目によって前後します。

学校生活 & 卒業

一日の流れ

Daily Schedule (Monday to Friday) 50分授業			
開始時間	終了時間	授業	食事
7:00			
7:30	7:55	Brain Training	朝食 7:00~9:00
8:00	8:50	1 st Period	
9:00	9:50	2 nd Period	
10:00	10:50	3 rd Period	
11:00	11:50	4 th Period	昼食 11:00~14:00
12:00	12:50	5 th Period	
13:00	13:50	6 th Period	
14:00	14:50	7 th Period	
15:00	15:50	8 th Period	
16:00	16:50	9 th Period	
17:00	17:50	10 th Period	夕食 17:00~19:50
18:00	18:50	11 th Period	
19:00	19:50	12 th Period	
20:00	20:50	13 th Period	
21:00	21:50	14 th Period	
	22:50	Closed	

Daily Schedule (Saturday, Sunday, Holiday)			
開始時間	終了時間	授業	食事
(Saturday classes are charged.)			
9:00	9:50	1st Period	
10:00	10:50	2nd Period	
11:00	11:50	3rd Period	ランチ 10:00~13:00
12:00	12:50	4th Period	
13:00	13:50	5th Period	
14:00	14:50	6th Period	
15:00	15:50	7th Period	
16:00	16:50	8th Period	
17:00	17:50	9th Period	
18:00	18:50	10th Period	夕食 17:00~19:50
19:00	19:50	11th Period	
20:00	20:50	12th Period	
	21:50	Closed	

*コースと選択する授業によって、タイムスケジュールは異なります。

- ・ BRAIN Trainingとは1時間前に行う脳の活性化を目的としたアウトプット主体の早朝Warm UPクラスになります。(オプションレッスン)

卒業週の流れ

金曜日
チェックアウト手続き：電気代の清算、
デポジット、パスポートの受け取り



金曜日
17:00～：卒業式
5分スピーチがあります。



土曜日
退寮

- 入寮&退寮について -

原則的に入寮は日曜日、退寮は土曜日となります。ただし、フライトの関係等で前泊、延泊をご希望の方には、延泊費をお支払い頂く事により前延泊が可能です。(寮の空き状況によっては前延泊が不可な場合もございます。まずは担当者へご確認くださいませ。)

-延泊費-

HOTEL 1人部屋：2,500ペソ、2人部屋：2,000ペソ 4人部屋：1泊：1,800ペソ
STANDARD DORM 1人部屋：2,000ペソ 2人部屋：1,800ペソ 3人部屋：1,500ペソ
SUPERIOR DORM 3人部屋、4人部屋：1,500ペソ

現地で掛かる費用

現地費用

	費用	期間	備考					
教材費・管理費	2,000ペソ	4週間	1週間：700ペソ 2週間：1,300ペソ 3週間：1,800ペソ					
SSP発行費	6,800ペソ	6ヶ月有効	Special Study Permit					
保証金	5,000円 または 2,500ペソ	-	卒業時、何事も無ければ返却					
VISA延長費	下記参照							
ACR-I CARD (外国人登録証)	3,300ペソ		9週以上滞在の方					
お小遣い	2-5万円	1か月	使い方によって大きく前後					
空港使用税	750ペソ程度		帰国時に空港にて支払い (経由する空港によって変動します。)					
電気/水道代	<table border="1"> <tr> <td>HOTEL寮 1人、2人、4人部屋 基本料金0+固定1,000ペソ *ホテル寮は基本料金込</td> <td rowspan="4">4週間</td> <td rowspan="4"> <p>■基本料金 *1week/200ペソ 2weeks/400ペソ 3Weeks/600ペソ</p> <p>■電気・水道代(固定の場合) *1week/250ペソ 2weeks/500ペソ 3weeks/750ペソ</p> <p>■電気代(メーター清算の場合) 1Km/15ペソ</p> <p>*電気代、水道代のお支払いは左記載の通り、 建物によって異なりますので、ご了承ください。</p> </td> </tr> <tr> <td>Superior Dormitory 3人・4人部屋 (基本料金800ペソ+固定1,000ペソ)</td> </tr> <tr> <td>Standard Dormitory 1人部屋 (基本料金800ペソ+固定1,000ペソ)</td> </tr> <tr> <td>Standard Dormitory 2人・3人部屋 (基本料金800ペソ+電気代メーター清算)</td> </tr> </table>	HOTEL寮 1人、2人、4人部屋 基本料金0+固定1,000ペソ *ホテル寮は基本料金込	4週間	<p>■基本料金 *1week/200ペソ 2weeks/400ペソ 3Weeks/600ペソ</p> <p>■電気・水道代(固定の場合) *1week/250ペソ 2weeks/500ペソ 3weeks/750ペソ</p> <p>■電気代(メーター清算の場合) 1Km/15ペソ</p> <p>*電気代、水道代のお支払いは左記載の通り、 建物によって異なりますので、ご了承ください。</p>	Superior Dormitory 3人・4人部屋 (基本料金800ペソ+固定1,000ペソ)	Standard Dormitory 1人部屋 (基本料金800ペソ+固定1,000ペソ)	Standard Dormitory 2人・3人部屋 (基本料金800ペソ+電気代メーター清算)	
HOTEL寮 1人、2人、4人部屋 基本料金0+固定1,000ペソ *ホテル寮は基本料金込	4週間	<p>■基本料金 *1week/200ペソ 2weeks/400ペソ 3Weeks/600ペソ</p> <p>■電気・水道代(固定の場合) *1week/250ペソ 2weeks/500ペソ 3weeks/750ペソ</p> <p>■電気代(メーター清算の場合) 1Km/15ペソ</p> <p>*電気代、水道代のお支払いは左記載の通り、 建物によって異なりますので、ご了承ください。</p>						
Superior Dormitory 3人・4人部屋 (基本料金800ペソ+固定1,000ペソ)								
Standard Dormitory 1人部屋 (基本料金800ペソ+固定1,000ペソ)								
Standard Dormitory 2人・3人部屋 (基本料金800ペソ+電気代メーター清算)								

ビザ延長費

VISA延長費用及び期間		
滞在日数	週数	費用
・～30日	～4週間	申請不要
31～60日	5週間(29日)～8週間(56日)	3,640PHP
61日～90日	12週間(84日)	7,710PHP(計:11,350PHP)
91日～121日	16週間(112日)	2,940PHP(計:14,290PHP)
122日～152日	20週間(140日)	2,940PHP(計:17,230PHP)
153日～183日	24週間(168日)	2,940PHP(計:20,170PHP)

※VISA延長費用のお支払いが必要な生徒様は初日初期費用お支払い時にご滞在日数に応じた費用を全額お支払い頂きます。
※上記費用は予告なしに変更される事もあります。予めご了承くださいませ。

学内案内①

当校では皆様に安心して安全な生活、効率的な学習をして頂く為に努力しています。また、以下に記してあります学内規則等に於きましてもその方針に基づいて施行しております。快適な学校生活をお送りして頂く為にも、皆様のご理解とご協力をお願い致します。

授業関係の規定

- 1クラス50分授業10分休憩の授業スケジュールです。

- **授業開始**

初回の授業は、入学日の次の日より始まります。ただし1-2週の方は、初日午後に2コマのマンツーマン授業が提供されます。（初日が休日の場合には授業提供はございません。）

- **コース変更**

滞在中のコース変更は可能です。グレードアップには差額の金額をお支払いいただく必要がございます。グレードダウンの場合は差額の返金は致しかねますのでご注意くださいませ。

- **講師変更**

講師の変更は、講師の重なる遅刻、欠勤等合理的な理由が認められる場合に認められます。この際は担当者にご相談の上、申請用紙を提出し、翌週月曜日より変更となります。

- **プログレステスト**

通常毎週水曜日及び木曜日にプログレステストを実施致します。生徒は入学週から4週毎にこれを受けなければなりません。4週間以上滞在の全ての生徒はプログレステストを受ける義務があります。テスト実施時間は各生徒によって異なり、テストが終了し次第、通常授業の受講が可能となります。

- **欠席**

体調不良等の理由で授業を欠席される場合は授業前に欠席届けを記入してから欠席することが可能になります。無断で授業を欠席した場合は週末外出禁止等の罰則の対象となります。

- **祝日**

学校のスケジュールはフィリピンの公式祝祭日カレンダーに順じます。フィリピンの公休日には授業は提供されません。また原則的に補講もございません。ただし1か月に3回以上公休日がある場合には、該当する生徒様には1日の補講を行います。（ただし通常授業が提供されるとは限りません。）

学内案内②

寮内の案内

・ 洗濯、部屋の掃除

洗濯日は週に3回実施。2日ほどで返却いたします。
清掃は週2回実施。ベッドシート、枕カバーの交換は週1回行われます。

・ 食事時間：

	朝食	昼食	夕食
月曜～金曜	7:00～9:00	11:00～14:00	17:00～19:50
土・日・祝日	Brunch		
	10:00～13:00		

*Superior寮（City Times Square2側）に滞在の生徒は土日祝日のみ、姉妹校のIDEA CEBU校でお食事が可能です。

土曜・祝日：朝食：8：00～9：00 昼食：12：00～13：00 夕食：17：00～19：00
日曜：ブランチ：10：00～13：00 夕食 17：00～19：00

・ 門限：

	門限時刻
月～土・祝前日	6:00～23:00
日曜日・祝日	6:00～21:00

- ・ ホテル滞在の方は特に門限を設けていませんが、23時にはホテルへお戻りください。
- ・ 酒類の持ち込み、飲酒は厳禁です。
- ・ 喫煙は決められた場所でのみ可能です。(室内禁煙)
- ・ 鍵やお部屋の施設の紛失、破壊等の場合には弁償費用を負担して頂きます。
- ・ 校内での個人所有物の盗難や紛失、破損について当校では一切責任を持ちません。
- ・ 貴重品は個人で管理をして下さい。
- ・ 週末旅行等で外泊をされる場合は届け出が必要です（ホテル滞在含む）（未成年者は以下を参照下さい。）

18歳未満の生徒様の外出及び外泊について

いかなる場合でも18歳未満(高校生含)の方の単独または18歳未満(高校生含)の方のみのグループでの外出及び外泊は認められておりません。

- ・ 平日（月～金）：一切外出禁止です。
- ・ 土日、祝日、祝前日：成人の方が同伴であればご本人及び同伴者の同意書、外出許可書を提出した上で外出可能です。ただし門限は20時となります。
- ・ 外泊：未成年の外泊は保護者の有無に関わらず禁止といたします。

学内案内③

ドレスコードについて

IDEA ACADEMIAが入っているセブオフィスビル・GAGFA IT CENTERにはドレスコードがございます。露出の多い服やキャミソール、タンクトップ、ビーチサンダル、クロックスタイプのサンダル、ラフ過ぎる短パンなどは入館することが出来ません。オフィスビルに相応しい洋服をお持ちいただくようお願いいたします。

主な禁止服装例



キャミソール



タンクトップ



ミニスカート



ショートパンツ



ダメージパンツ



クロックス&
ビーチサンダル

注意

これ以外の服装でも、オフィスビルに相応しくないと警備員が判断した場合、入館出来ない可能性がございます。オフィスビルに相応しい服装での通学をお願いします。

禁止事項及び返金規定

払い戻し規定

1. 入学後の研修取消しについては、本校が発行する書面にて申請する必要があります。
2. 払い戻し額
 - ① 総研修期間25%以内の研修取消し：取消し申請の翌週から終了予定日までの期間の費用の50%を返金。
 - ② 総研修期間26～50%以内の研修取消し：取消し申請の翌週から終了予定日までの期間の費用の20%を返金。
 - ③ 総研修期間51%以上経過の研修取消し：払戻しは一切ございません。
 - ④ 又、4週間以下の申込みの場合、残存期間を問わず払戻しは一切ございません。
3. 祝日やプログレステストなどによって授業が行われない場合、これに対する補償・払戻しは一切ございません。
4. 天災やフィリピン国内の政治状況などによる授業が行われない場合にも、補償、払い戻しは一切ございません。
5. コース延長申込み時、入金後の延長取消しを希望する場合、支払額の50%の払戻しになります。
6. 全ての払戻しは授業料と寄宿舍費用のみが対象となります。登録金、SSP発行費、教材費、電気代、空港ピックアップ費その他いかなる費用の払い戻しもございません。
7. 強制退寮処分の場合に対する払戻しは一切致しません。
8. 第三者への研修期間の譲渡は出来ません。

禁止事項

いかなる年齢の生徒様でも在学中は当校の生徒様とさせて頂き当院の規則に準じて頂きます。違反時には罰則が与えられ、場合によっては退寮となりますのでご注意下さい。

—警告対象—

- 無断欠席、無断遅刻
- 無断外泊及び門限違反
- 喫煙場所以外での喫煙
- 酒類の校内への持ち込み及び飲酒
- 学校関係者に対する暴言・暴力・名誉毀損（状況に応じて退寮処分）
- 本校施設内における破壊行為ならびに本校に対する名誉棄損行為（状況に応じて退寮処分）
- 学業妨害、騒音行為
- 旅行計画書・門限違反中の外出計画書の未提出（状況に応じて退寮処分）
- 本校の秩序を著しく乱す行為（状況に応じて退寮処分）

退寮となった場合、残りの期間に関わらず返金、補償は一切ございません。

—即退寮対象—

- 無断外泊発覚後、24時間以内に連絡がつかない場合
- 本校施設内に本校関係者・本校学生以外の人物を許可無しに招き入れた場合
- カジノ及び風俗店への出入り
- スタッフと学生間の交際
- 講師や生徒に対する暴言・暴力・セクハラ行為
- 異性間の部屋の出入り（状況に応じては退寮処分）※夫婦は含まれません

フィリピンの祝祭日(2018)

当校のスケジュールはフィリピンの公式カレンダーに沿って運営されています。フィリピンの公休日には原則学校も休日となり、授業は行われません。また補講も原則行いません。ただし、1か月に3日以上公休日により授業が受けられない方には、補講が実施されます。

2018 Public Holidays in the Philippines

Date	Holidays	和名	備考
1/1 月	New Year's Day	元旦	
2/16 金	Chinese New Year	旧正月	
2/24 土	<i>Cebu City Charter Day</i>	セブ市創立記念日	*セブ市のみのお休み (IDEA ACADEMIA)
2/25 日	EDSA People Power Revolution Anniversary	EDSA革命記念日	
3/29 木	Maundy Thursday	洗足木曜日	
3/30 金	Good Friday	聖金曜日	
3/31 土	Black Saturday		
4/9 月	The Day of Valor	勇者の日	
5/1 火	Labor Day	労働者の日	
6/12 火	Independence Day	独立記念日	
6/15-16	<i>Eidul Fitr</i>	ラマダン	* 変更の可能性あり 1日のみ
8/6 月	<i>Cebu Provincial Charter Day</i>	セブ州創立記念日	*セブ州のみのお休み (IDEA CEBU,IDEA ACADEMIA)
8/21 火	Ninoy Aquino Day	ニノイ・アキノ・デー	
8/22-23	<i>Id-ul-Adha</i>		* 変更の可能性あり 1日のみ
8/27 月	National Heroes Day	英雄の日	
8/30 木	<i>Mandaue City Charter Day</i>	マンダウエ市創立記念日	*マンダウエ市のみのお休み (IDEA CEBU)
9/9 日	Osmena Day	オスメニャ・デー	*セブ州のみのお休み (IDEA CEBU,IDEA ACADEMIA)
11/1 木	All Saints' Day	諸聖人の日	
11/2 金	All Saints' Day Holiday	追加祝日	
11/30 金	Bonifacio Day		
12/24 月	Christmas Holiday	追加祝日	
12/25 火	Christmas Day	クリスマス	
12/30 日	Rizal Day	リザル・デー	
12/31 月	Last Day of the Year	大晦日	

注)

*上記、祝日は、2017年8月、現在公表された休みであり、日にもは事前予告なしに移動、変更される事があります

*上記祝日以外にも、大統領府及び州、市政府により祝日が追加、削除される事もあります。

*イスラムの休み (Eidul-FitrとId-ul-Adha) は、予測日であり、イスラム暦による発表により変更される可能性があります。

*上記カレンダーは状況により変更する恐れがあります。

持ち物のご案内

重要		確認
パスポート	滞在日数+6ヶ月以上の残存期間があるかご確認ください。 万が一紛失した場合に備えてコピーもご用意下さい。	
航空券	フィリピン出国のチケットがないと日本を出国できませんので、予め往復チケット、もしくは第三国への出国チケットのどちらかを必ずご用意ください。	
Eチケット	帰国便情報のコピーを移民局に提出しますので、データ上ではなく紙で印刷してお持ち下さい。	
写真	背景白地の証明写真（サイズ5cm×5cm） 1週から4週:2枚 / 5週から8週:3枚 / 9週から12週:4枚 / 13週から16週:5枚 / 17週から20週:6枚 / 21週から24週:7枚	
現金	現地にて諸費用の支払いがあるため、余裕を持ってお持ちください。	
クレジットカード	ご本人様名義のもの。現地ATMでのキャッシングも可能です。 ※国内でキャッシングができて海外では出来ないように設定されている場合がございます。渡航前に海外でキャッシングができるか、カード発行元にお確かめください。	
国際キャッシュカード	現地ATMで現金を引き出すことができます。	
海外旅行保険	必ずご加入ください。	
学習用品		
辞書(電子辞書)	電子辞書・オフラインでも使えるスマートフォンの辞書はどこでも簡単に使えて便利です。充電機もお忘れなく。	
本・参考書	授業は全て英語で提供されます。細かい解説を日本語で知りたいとき用に日本語で書かれた参考書も持っているとう効果的です。	
筆記用具	飛行機で入国審査用紙などの記入にペンは必要となりますので必ず日本から一本は用意してください。ルーズリーフ等のノートも予め持参すると良いでしょう。	
日用品		
衣類	フィリピンでは強い日差しと水質により、服の色あせがよく起こります。高価な洋服や繊細な服は持ってこられないことをお勧めします。また教室や室内はクーラーが効いていますので、長袖の上着などを必ずお持ちください。	
運動着	選択クラスにて、ヨガやダンスがあります。希望される方は運動するに適した衣類をお持ちください。	
化粧品	フィリピンでは日本製の化粧品がめったに手に入りませんので、普段お使いのものがある場合にはお持ちになると良いでしょう。	
靴・サンダル	サンダルの他に、ジムをご利用される方は運動靴をお持ちください。	
水着	ビーチに行く計画のある方はお忘れなく。	
めがね・コンタクトレンズ	現地でも購入可能ですが、メガネやコンタクトレンズは日本より2倍程の値段がします。使い慣れている物をご持参される事をお勧めします。また予備に1セットお持ちになると良いでしょう。	
パソコン	お持ちの方はご持参頂くと便利です。日本程快適ではございませんがWifiも有ります。※事前にWi-Fi設定の確認を宜しくお願い致します	
カメラ	思い出を残すことができます。国際対応の充電器をお持ちください。	
薬・耳栓	常備薬は2-3日分お持ちになると安心です。のど飴、マスクも効果的です。 ※風邪薬、頭痛薬、下痢止め、消化剤、解熱剤、酔い止め etc	
ティッシュ	学校を始め、フィリピンでは殆どティッシュが備え付けていません。	
ドライヤー	宿泊施設には常設されていません。海外対応のものをお持ちください。変圧器と併用するの可、現地でも安価で購入できます。	
その他	日焼け止め、生理用品等は日本製の馴染みのある物を持参された方が良いかと思えます。(現地でも購入可能)	18

セブの見所①

フィリピン第2の都市セブ。

リゾート地としても世界的に有名なセブ島ですが、近年はコールセンターやBPO、ITの基地としても世界中から注目されており、都市開発が急速に進む南フィリピンの商業や産業、教育の中心でもあります。近年では、人々の英語力の高さを武器に、世界のコールセンターやBPO、IT基地として新たな変貌を遂げています。好調な経済発展を背景に、国内外からの投資を呼んでおり、急速に都市生活やインフラの整備が進んでいます。

また、セブ市、マンドラウエ市、セブ島と2本の橋で繋がるマクタン島ラプラプ市を総合してメトロセブと呼びますが、商業や金融、政治の中心セブ市、工場などの工業地が多くあるマンドラウエ市、日本の大中小企業の工場が多く進出する貿易特区MEPZ（メブサ）を抱え、海岸沿いには世界的リゾートエリアを形成するラプラプ市と、程よい広さの中に、程よく都市とリゾートがあり、どちらのメリットも享受できるのもセブの魅力でもあります。

歴史的にも異民族との交流が深かったため、異文化や異民族に対する壁がなく、フレンドリーで世話好きなのもフィリピン・セブ人の特徴です。

古い物と新しい物、リゾートと都市が共存する街であり、異質な物でも抵抗なく受け入れてくれる懐の深い街、それがセブです。

セブの見所

SM モール

セブで1番大きなショッピングモール。スーパー、デパート、免税店、国内外のブランドショップ、レストラン、映画館、ボーリング場などが集まるセブの最大級モール。当校からタクシーで15分の距離です。



アヤラ モール

セブで2番目に大きなショッピングモール。特に外エリアのテラスは多国籍のレストランが集まるエリアで、セブで何を食べようか迷ったら、まずここへ、というエリアです。当校からタクシーで15分の距離です。

セブの見所②

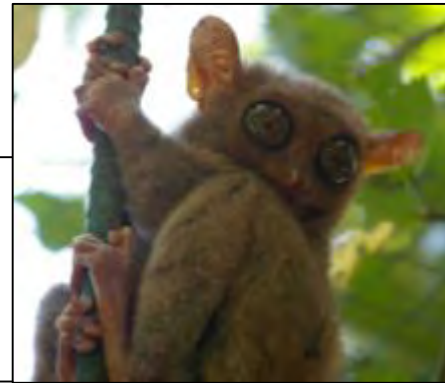
サントニーニョ教会

1565年スペインの初代総督レガスピによって建てられたフィリピン最古のカトリック教会です。火災と焼失、破壊を経験し、現存するのは1740年に建てられた物です。1561年に上陸したマゼランがセブの女王に贈ったとされるサントニーニョ（幼いキリスト）像が保存されており、フィリピンカトリック独特のサントニーニョ（幼いキリスト）信仰の総本山です。毎年1月にはサントニーニョを祭るセブ最大の祭「シヌログ祭」の中心でもあります。



モアルボアル

セブ市から南西に90キロほどの場所で、世界中からダイバーが集まるダイバー達の町。ダイバーのみならず、ビーチ沿いでのんびりしたいという方にもお勧め。



ボホール島

セブ島の南東、レイテ島との間にある、この国で10番目に大きなボホール島。高さ30m-50mの草に覆われた円錐形の山チョコレート・ヒルや世界最小のメガネザルターシャが観光名所であり、アイランドホッピングも楽しめます。



トックス

セブ市の北、山の頂上にある展望台です。メトロセブ、マクタン、そして沖の島々を一望できます。夜には足元に広がる素晴らしい夜景を堪能できます。

治安について

セブ島の治安についてですが、急速な経済の発展と合せ、大統領も変わったことから比較的安定しています。ただ、スリなどの軽犯罪は他の外国と同様発生しやすいですので、外国人としての最低限の注意はしながら生活するよう心がけてください。外国人としての基本的な注意をしていれば事件に巻き込まれることは非常に少ないです。

イカサマ・トランプ詐欺

ショッピングモール等で突然知らないフィリピン人に声をかけられ、知り合いが日本に行くからなど、親近感をもつような話をしてきます。しばらく話して打ち解けた後、家に食事に誘われ、トランプ賭博を進められます。最初は勝てるよう仕込まれていて、最後は大きく負けてしまい、クレジットカードでキャッシングや高額な商品を決済させられます。

これは、東南アジア諸国では、以前からある古典的な詐欺の手口です。知らない人について行ったりしなければ、巻き込まれることのない犯罪です。セブに滞在される留学生は、くれぐれも知らない人からの誘いなどにはついていくことのないようご注意ください。

スリ

留学生で一番トラブルになるのがスリ。特に携帯電話を盗れることが多いです。スマートフォンは現地で高く売れる為、非常に狙われやすいです。人が多い場所に出かける際は、注意して持ち歩くようにしてください。

事故・怪我

セブ島では移動手段の一つとしてバイクの後ろに乗って移動します。料金も安く便利ですが、事故に巻き込まれる可能性も高いです。事故が起きた場合、運転手は一切保証責任は取りませんので、基本的には利用しないようにしましょう。

セブ島 日本領事館

名称：Consular Office of Japan in Cebu

住所：7th Floor, Keppel Center, Samar Loop cor. Cardinal Rosales Avenue, Cebu Business Park, Cebu City, Philippines

電話：+63-32-231-7321、+63-32-231-7322

Fax：+63-32-231-6843

ホームページ：http://www.ph.emb-japan.go.jp/about/cebu%20j.htm

最後に

学校情報

学校名称： IDEA ACADEMIA

住所： 16th Floor GAGFA IT CENTER F cabafug St, kasambagan, cebucity

緊急電話： +63-917-918-5065

現地マネージャー

中畑： +63-917-705-0353

北林： +63-917-169-1477

JUNG: +63-917-705-1991

ご家族の皆様へ

近年いたるところで“国際化”という言葉が使われるようになってまいりましたが、本当にその言葉の意味するところを理解されている方は決して多くはないと思います。留学をするということは、見たこともない国で会ったこともない人と出会い初めての体験に囲まれた中で過ごすということです。その国で生活をし、各国から集まってくる留学生、先生達と違った価値観や観点を日常生活の中で示しあい、自分を磨くといくことは正に自己における国際化です。そうする事によって国際人として、日本社会という枠組みにとらわれず自由な発想と自分で考えて自分の意見をきちんと表現する力、そして世界で通用する知識を身に付ける事が可能となります。

留学は、こうした能力を養うための最適な方法といえます。留学を実現していくには本人の強い決意と実行力、積極的な姿勢が不可欠です。留学は語学学習も大切ですが異文化交流、理解も重要な要項であることを正しく理解して下さい。

同時に、お子様を留学に送り出す保護者の方にも心構えが必要となります。

ご家族の皆様は日本のご自宅で海外の生活のトラブルを見聞きすると、離れている分不安と心配が高まっていくかと思われれます。しかし、過度な動揺は、生徒様の自立を阻む可能性があります。留学生は、暮らしながら自己解決して学んでいくものです。「自立心を支援する」という意味では、自己解決できるよう後押しして頂く事が大切です。

ご理解頂けます様、宜しくお願い致します。

Facebook

Facebookで、IDEA ACADEMIAの現地の様子や情報を掲載しています。

「いいね」を押していただくと、随時現地の情報を入手できます。

ぜひ、留学前にチェックしてください。

<https://www.facebook.com/ideaacademia.cebu/>